

【原文カタカナ訳】

【漢字読み下し】

△申申申田△ △申申△

フトマニオノフ

フトマニを展ぶ

△申申申の 申申申申申申

フトマニハ インシアマカミ

フトマニは

往んし和尊

申申申申申 申申申申申申

トトホコオ サツケタマエハ

経と矛を

授け給えば

△申申申申 申申申申申申

フタカミモ クニツチヨロノ

二尊も

地土 万の

申申申申申 申申申申申申

ミチウミテ キミタルカミオ

道 生みて

君たる尊を

△申申申申 申申申申申申

ウマントテ ヒヒメミヲカミ

生まんとて

一姫三男尊

△申申申申 申申申申申申

ウミマシテ シラスルクニノ

生みまして

領らする国の

申申申申申 申申申申申申

マツリコト ミコワカヒトニ

政事

御子ワカヒトに

申申申申申 申申申申申申

サツケマス

授けます

ウケテアマテル

受けてアマテル

申申申申申 申申申申申申

ヲランカミ ヤモヨロカミニ

大御神

八百万守に

申申申申申 申申申申申申

ミコトノリ コノフトマニノ

御言宣

「このフトマニの

申申申申申 申申申申申申

ヨソコヲハ モトモトアケノ

四十九枝は

元々明の

申申申申申 申申申申申申

サコクシロ アメノミヲヤニ

サコクシロ

アメノミヲヤに

申申申申申 申申申申申申

ヨルカタチ

因る形

申申申申申申

ソハニトホカミ

傍にトホカミ

申申申申申 申申申申申申

エヒタメノ ヤカミハヒトノ

エヒタメの

八神は人の

申申申申申 申申申申申申

タマノヲオ フクミフラセテ

霊の結を

膨み振らせて

△△△△△

回△丹田①丹②

丹
 𠂔
 𠂔
 𠂔
 𠂔
 𠂔

凡 母 田 田 凡 田

同母田中中中中

田 田 田 田 田 田 田

中央田田田田田

田田史尺由字中

○ 示 回 丹 夾 卐 卍

母
帛
巾
衣
衾
棺

甲
木

永らえを
結び和せば

アイフヘモ オスシの神は

キツヲサネ 五臟六腑を

調えり
三十二の神は

見め・形

（陽陰）日夜の随に

守らせば このフトマニを

基と
 万葉の味を
 として
 (四十九枝)

か
が
な
え
て
試
み
詠
め」
と

詠ましめて

神は領長
(アマテル)

添え削り
百二十八歌

選り給ふ
基伝えの

文ぞ尊き

ミワのステートシ

三輪大臣李聰謹序。

